

講演会のご案内

これからの地域林業の発展に向けて

－ 民国連携による地域材のサプライチェーンの構築のために取り組むべきこと－

戦後造成された人工林は今、9齢級以上のものが約半分を占めており、本格的な利用に適した資源が豊富にある時代を迎えています。しかし、平成26年に木材自給率が30%台に回復したものの、依然として7割の木材が海外からの輸入材となっています。我が国の森林は環境財としても重要な役割を担っており、経済財として利用する場合、「伐って、使って、植えて、育てて、また伐る」という持続可能な資源循環のサイクルを確立することが重要になっています。

特に豊富な森林資源を有している長野県においては、地域振興のためにも地域材の安定した供給体制を整えることが重要であり、そのために関係者が協力して川上から川中・川下へのサプライチェーンを構築することが求められています。

講演では、環境財としての森林の重要性への認識を基本として、マーケティングの観点から森林・林業・木材産業のあるべき姿の実現に向けて、関係者が取り組むべきことを提案します。

日 付 平成29年12月5日(火)

時 間 14:00～16:00

場 所 信州大学農学部 24番講義室
(上伊那郡南箕輪村8324)

講 師 林野庁 中部森林管理局長
新島 俊哉



.....プロフィール.....

1985 林野庁採用
林野庁 森林整備部 整備課長
国有林野部 経営企画課長
2016 中部森林管理局長
伊那市50年の森林ビジョン推進委員会アドバイザー

主催：林野庁 中部森林管理局 南信森林管理署
共催：伊那谷の林業を考える研究会・信州大学農学部

入場無料

どなたでもお気軽にご参加ください

【問い合わせ先】

南信森林管理署 森林技術指導官

住所 伊那市山寺1499-1

電話 050-3160-6060 FAX 0265-72-7774

【会場案内】

信州大学農学部 講義棟 2階 24番講義室



講演会参加申込書 0265-72-7774あて

所属(団体名・個人)	役 職	氏 名